

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コイン通り児童スタークラブ		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 15日		2026年 1月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32 (回答者数)	21
○従業者評価実施期間	2025年 12月 15日		2026年 1月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14 (回答者数)	14
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者のほとんどが小学生低学年で構成されている	協力が生まれるチームでの活動や共同作業が必要となる活動を多く取り入れている	小チームやたてわりなど、さまざまな集団での関わりをもつことができるよう
2	工作活動やボードゲームなど机上活動が充実している	広さが必要な運動遊びが難しい分、工作活動を日頃から行えるよう材料を豊富に準備をしたり、取り組みとしても多く取り入れている	児童がもっと気軽に材料を手に取り、創造力を膨らませられるよう療育室に棚を配置したり、工作用の場所を作る
3	障害物のないワンフロアであるため、死角がなく支援の目が十分に行き届く また段差もないため、安全面でも安心して過ごすことができる	支援者の配置(児童担当や部屋の中でのエリア担当)を明確に決めている 家具や机など角のないもので揃え、角があるものは保護して対応している	定期的に安全確認(コーナーガードの取り換えなど)を行い、職員配置も児童の実態に応じて適宜変更する

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	クールダウンや個別課題への集中が難しい	ワンフロアであることや、天井の高さから声が響きやすいため	環境構成の強化(場を分けるなど)や静と動の時間を決め、落ち着ける時間を確保する
2	同学年の利用者が多いがゆえ、遊びの中のトラブルが起きやすい	遊び方、関わり方について練習段階の利用者が多いため	職員が介入できるよう配置するとともに、遊びが間延びしないよう取り組みや個別課題を用意し切り替えの活動を設ける
3	コイン通り沿いに面しており、児童を引率する際も安全確保のための人員を要する	事業所前に駐車が難しく、駐車場が向かいにあるため	可能な限り引率の職員を確保するとともに、道を歩くルールをSSTなどを通し日頃からわかりやすく利用者にも伝える